

26: 景気・為替相場

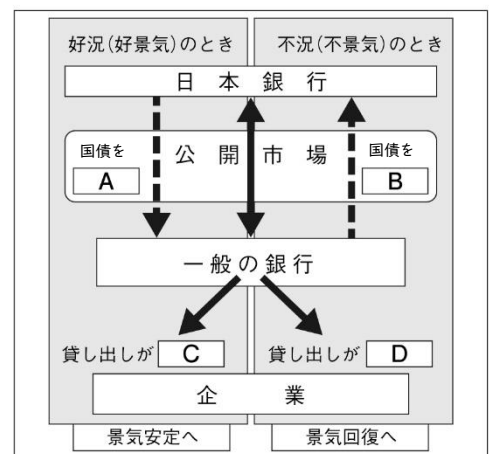
名前

基本問題

- ① 社会全体の需要と供給の動きに応じて、好景気と不景気を交互に繰り返すことを何というか。
- ② 物価の水準が上昇し続ける経済の現象を何というか。
- ③ 物価が持続的に下落していく経済の現象を何というか。
- ④ 1950年代から1970年代まで、約20年近くにわたって続いた経済成長を何というか。
- ⑤ 1980年代後半、日本経済は株価や土地の価格の急激な上昇による好景気を迎えた。この好景気は何とよばれるか。
- ⑥ 中央銀行が通貨量を調整することによって、景気や物価の安定をはかる政策を何というか。
- ⑦ 日本銀行は、不景気の時には国債を買い、好景気の時には銀行に国債を売るといった通貨量の調整を行っている。この取り引きを何というか。
- ⑧ 自国の通貨と他国の通貨の交換比率のことを何というか。
- ⑨ 外国の通貨に対して、円の価値が低くなることを何というか。
- ⑩ 外国の通貨に対して、円の価値が高くなることを何というか。

①	景気変動	②	インフレーション	③	デフレーション	④	高度経済成長
⑤	バブル経済	⑥	金融政策	⑦	公開市場操作 (オペレーション)	⑧	為替相場 (為替レート)
⑨	円安	⑩	円高				

図2 日本銀行の金融政策のしくみ



(注) 実線 お金・資金の流れ
虚線 国債の流れ

発展問題

図1 為替相場

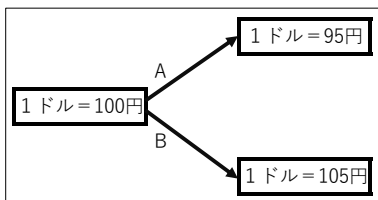


表 円高と円安による影響

	円高	円安
輸出	不利	有利
輸入	有利	不利
海外旅行	安い	高い

- ① 図1で、AとBはそれぞれ円高、円安のどちらになるか、書きなさい。
- ② 表について、円高と円安で、輸出と輸入はそれぞれ「有利」・「不利」のどちらになるか。また、海外旅行はそれぞれ「安い」・「高い」のどちらになるか、表にすべて書き入れなさい。
- ③ 図2のAとBはそれぞれ、日本銀行は国債を「買う」と「売る」のどちらになるか、書きなさい。
- ④ 図2のCとDはそれぞれ、日本銀行は貸し出しが「増加する」と「減少する」のどちらになるか、書きなさい。
- ⑤ 2008年に、サブプライムローン問題が原因でアメリカのある大きな証券会社が倒産した。このことがきっかけでおこった、世界的な金融市場の混乱は何とよばれるか、書きなさい。

①	A	円高	B	円安	③	A	売る	B	買う
④	C	減少する	D	増加する	⑤	世界金融危機			